

祝辞

昨年からのコロナ禍にあっても、例年より早めの満開の桜が明るい春を呼び寄せてくれたようです。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

そして保護者の皆さまには、お喜びもひとしおと心よりお祝いを申し上げます。

これからの3年間に夢と希望と期待をもって今日の入学式に臨まれている皆さんは、いま一緒にいる仲間たちと勉強、部活、生徒会活動等を共にして、たくさんのことを学び、経験し、成長していく新しいスタートラインに立っています。

私が入学したのはもう50年も前になりますが、当日いただいた思い出の品を今も持っています。入学式が終わり教室に入ると先生が、皆さんは知らないでしょうが今は懐かしいガリ版刷りの定期サイズの紙をくれました。表に五訓、裏には心訓が書かれたものでした。先

五訓	素直であれ 礼を致せ 有難さを思え 私を去れ 本気で働け
----	--

心訓	うそをつくな かげひなたすな ぬすみすな いつもえがほでひとをたすけよ よきをいへ あしきをいふな よのなかに あやまちなきひとのなければ まへにして ひとほめながら かげにして ひとをそしるはあさましきひと
----	---

生はこの意味をていねいに説明され、感動した私はこれを目標に毎日頑張ろうと高校3年間カバンに入れて持ち歩き、卒業後には本棚に飾り、年月と共に一部変色してしまいましたが、私にとって大切な宝物のひとつとなっています。このちょっと古めかしい五訓・心訓を読んで皆さんのような若い方はどのように感じるでしょう。またいつか感想をお聞かせください。

そして今年には松本蟻ヶ崎高等学校創立120周年にあたり、10月には音楽文化ホールで記念式典を行います。長い歴史を持つ蟻高の一員になったことを実感していただける機会になると思います。どうぞ、お楽しみに！

同窓会は皆さんが気持ちよく高校生活を過ごせるように、学習環境の整備や生徒会・部活への支援をしています。校門を入れて左側の同窓会館は部活や自習でも使用していただいています。また本日、皆さんの胸に輝く銀河のバッヂは同窓会からのささやかなお祝いです。

高校生活は人生の中でもとても大切な時期のひとつです。色々なことにどんどんチャレンジして未来をきりひらき、ぜひ有意義な毎日をご過ごしてください。そして3年後の卒業式を全員笑顔で迎えてほしいと思います。そのために先生方、ご家族、そして我々同窓会が皆さんを見守り、応援します。

新入生の皆さんのご健康とご活躍を心より願い、お祝いのことばとさせていただきます。

令和3年4月6日
長野県松本蟻ヶ崎高等学校同窓会
会長 和合直子